

## 【福岡歯科大学】 Fukuoka Dental College

### アドミッション・ポリシー (入学者受入れの方針)

1. 入学目的が明確で、生命に対する適切な倫理観を持ち、入学後も生涯にわたり自己学習を継続する意欲と情熱を有している。(関心・意欲・態度)
2. 柔軟性と協調性を有し、周囲の人と良好な関係を保つことができる基本的なコミュニケーション力を有している。(技能・思考・判断・表現)
3. 基礎学力が体系的に身につけており、大学入学後の学習に必要な学力を有している。(知識・理解・技能・思考・判断・表現)
4. 旺盛な知的な好奇心と探究心を持ち、自ら問題を発見し、解決に取り組むことができる資質を有している。(思考・判断・表現・関心・意欲・態度)
5. 地域・社会への貢献を志し、奉仕する使命感を有している。(関心・意欲・態度)
6. 医療を通じて国際活動を行う意欲を有している。(関心・意欲・態度)



### カリキュラム・ポリシー (教育課程編成・実施の方針)

1. **「プロフェッショナリズム」**: 教養教育科目を履修するとともに、初年度から段階的に、複数の本学附属施設を活用した見学・実習・臨床実習を行うことで、医療人としての心構え・倫理観を涵養する。また、教養教育・基礎医学教育科目の講義・実習により自然や社会の多様な問題に対して関心を持つ態度を育成することで、研究マインドの涵養を行うとともに、アクティブ・ラーニングを取り入れた科目などの履修により、主体的学びや汎用的能力を育成し、生涯学習の基盤形成を行う。
2. **「コミュニケーション能力」**: 自然科学系に加えて、社会科学系・人文科学系などの教養教育科目の履修により幅広い教養と豊かな人間性を養うとともに、コミュニケーションの基礎を学ぶ。また、教養・基礎医学・専門教育科目の演習科目でのグループディスカッションにおけるグループリーダーなど各種役割の経験に始まり、相互実習や医療現場での診療参加を重視した臨床実習プログラムを行うことで、座学では得られないコミュニケーションスキルの修得を6年一貫して行う。
3. **「口腔医学の知識」**: 根拠に基づいた医療を展開するため、生命科学の基礎とともに専門教育科目の基盤となる基礎医学教育科目を修得する。また口腔医学の専門教育科目だけでなく、一般医学の臨床科目まで幅広く学習することで、全身を理解し、医学的知識を修得した歯科医師を養成する教育を行う。
4. **「口腔医学の実践」**: 最新の歯科技術に対応した先端設備を活用した臨床基礎実習・シミュレーション実習により医療現場に必要な技能・態度の養成を行う。また、診療参加を重視するとともに、医科実習を取り入れたカリキュラムで臨床実習を行うことで、これまでに修得した診断と治療の基本となる知識を統合・応用し、口腔医学を実践する教育を行う。
5. **「超高齢社会における地域包括ケア」**: 要介護や合併症を有する高齢者医療に必要な知識と臨床・介護技術を修得するために、本学附属の介護老人保健・福祉施設を活用する。初年度から段階的に講義・実習を行うことで、早期に医療・福祉の現場を体験し、地域の保健・医療・介護・福祉との連携や、口腔ケア・歯科健診・歯科保健指導を実践する教育を行う。さらに地域医療に参画することで、地域住民や医療従事者とのコミュニケーションを通じた医療人としての社会性を育てる。
6. **「国際力」**: 多彩なプログラムにより他国の文化・医療の実際を学ぶとともに、外国人講師を活用した実践的語学教育と、アジア・北米・欧州などの姉妹校との国際交流により広い視野と豊かな国際感覚を身につけ、国際活動を行うための基盤形成を行う。

### ディプロマ・ポリシー (卒業認定・学位授与の方針)

#### I 医療人としてのプロフェッショナリズム

歯科医師の社会に対する責務を理解し、高い倫理観と使命感のもとに歯科医療を実践する意欲を涵養するとともに、生涯学習の方法に関する知識と技能を修得し、意欲と科学的探究心を涵養する。

#### II 医療人としてのコミュニケーション能力

教養と良識を涵養するとともに、コミュニケーションスキルを身につけ、他者との信頼関係を築きながらコミュニケーションをはかることができる。

#### III ライフステージを通じた包括医療・ケアに必要な口腔医学の知識の具有と応用

人の生涯の各段階における、包括医療・ケアに必要な歯科医学・医学および口腔衛生に関する知識を身につけ、これを応用できる。また公的・社会的支援が必要となる事案における歯科医学の役割を説明できる。

#### IV ライフステージを通じた包括医療・ケアにおける口腔医学の実践

人の生涯の各段階における、包括医療・ケアに必要な歯科医学・医学および口腔衛生に関する知識・技能・態度を実践できる。

#### V 超高齢社会における地域包括ケアの理解と実践

歯科医師として地域包括ケアに貢献し、地域の保健・医療・介護・福祉との連携を築くとともに、口腔ケアや歯科健診・歯科保健指導を実施できる。

#### VI 医療人としての国際力の涵養

他国の文化・医療の実際を理解し、医療人として国際活動を行う語学を修得するとともに、国際的な保健医療協力や学術活動を行う意欲を涵養する。

詳しい内容は福岡歯科大学ホームページをご覧ください。

<http://www.fdcnet.ac.jp/>



## 【福岡歯科大学大学院】 Graduate School of Dental Science

福岡歯科大学大学院は、歯学に関する学術の理論及び応用を教授研究し、その深奥をきわめて、文化の進展に寄与することを目的とする。

### アドミッション・ポリシー (入学者受入れの方針)

1. 豊かな人間性と社会性を持ち、生命と医療に対する倫理観を有している。
2. 生命科学に関する基本的な知識と語学力を持ち、自ら課題を解決する資質を有している。
3. リサーチ・マインドを持ち、科学的根拠に基づく口腔医療やそれを支える生命科学の遂行に強い意欲を有している。
4. 口腔医学の実践を通じて、地域社会および国際社会への貢献を目指している。



### カリキュラム・ポリシー (教育課程編成・実施の方針)

1. 生命科学に関する講義や演習を通じて、研究および医療に対する深い倫理観を育成する。
2. 生命科学、総合医学ならびにその他の基盤的な講義・実習および大学院特別講義の履修を通じて、高い教養と研究・臨床を遂行するための科学的思考能力を育成する。
3. 主および副指導教員の直接的指導に加えて、多岐の研究領域の教員が助言する中間発表会や実験報告会等の多面的研究指導体制により、口腔医学に関する広範で高度な生命科学知識や先端的な専門医療技術を駆使する能力を育成する。
4. 国内外での研究成果の公表や研究研修を通じて、地域社会および国際社会に貢献する能力を育成する。

コースワークならびにリサーチワークを通して、口腔医学を実践する先進的  
生命科学研究者や高度専門医療人を育成するためのカリキュラムを編成する。

### ディプロマ・ポリシー (学位授与の方針)

1. 研究者あるいは医療人に必要な倫理観と人類の健康と福祉に対する使命感を身につけている。
2. 課題を解決するために、最新の生命科学・歯学情報を分析し自立的に研究計画を立て実行することができる。
3. 口腔医学を実践するための先進的生命科学研究や高度専門医療を遂行する能力を身につけており、学位を取得する要件を満たす。
4. 生命科学研究者として口腔医学領域の発展に寄与し、高度口腔専門医として先駆的な立場で地域社会や国際社会に貢献できる。

詳しい内容は福岡歯科大学大学院ホームページをご覧ください。

<http://www.fdcnet.ac.jp/col/graduate/>



平成29年4月1日施行の学校教育法施行規則改正により、全ての大学等において相互の一貫性・整合性および具体性を持つ3ポリシーの策定公表が求められました。そこで、福岡歯科大学の教育にアウトカム基盤型教育の考え方を明示し、それを達成できるカリキュラムを構築するを導入する目的で、大学の精神・現行の3ポリシーとともに歯学教育モデルコアカリキュラム・歯科医

師国家試験出題基準等を踏まえ、これらの内容を網羅するよう改訂を行いました。また、福岡歯科大学大学院、福岡医療短期大学は、文部科学省中央教育審議会カイドライン、同会大学院部会の答申、歯科衛生学教育コアカリキュラムへ介護福祉士養成カリキュラム等を踏まえ、改訂を行いました。「ディプロマ」「カリキュラム」「アドミッション」の3ポリシーを基に、各大学長のリーダーシップの下、教職員一丸となって学生の学びをサポートしてまいります。



## 【福岡医療短期大学】 Fukuoka College of Health Sciences

### アドミッション・ポリシー 【入学受入れの方針】

#### 《歯科衛生学科・保健福祉学科》

1. 入学後の修学に必要な基礎学力としての知識・理解や実技を行う能力を有している。<知識・理解・技能>
2. 物事を多面的かつ論理的に考えることができる。<思考力・判断力>
3. 自分の考えを的確に表現し伝えることができる。<表現力>
4. 対話を通して、相互理解に努めようとする態度を有している。<態度>
5. 口腔保健・介護福祉に深い関心を持ち、社会に積極的に貢献する意欲がある。<主体性>



### カリキュラム・ポリシー 【教育課程編成・実施の方針】

#### 《歯科衛生学科・保健福祉学科》

1. 主体的に学ぶ力を高めるために、アクティブ・ラーニングを取り入れた教育方法を実践します。
2. 教育効果を上げるために、シラバスに学修内容や準備学修の項目を設け、ホームワークやレポートは整合性や連続性を図ると共に、形成的評価のための学期中のフィードバックを行います。



#### 《歯科衛生学科》

3. 目標・記録・評価の総合的ツールであるポートフォリオを3年間かけて作成し、自己の学生生活を自分自身で管理し、「ふりかえり」を行います。
4. 国家試験に必要な専門的知識の修得確認のために外部テスト(歯科衛生士模擬試験)を導入し、結果のモニタリングを行い、自己学修の推進を図ります。また、模擬試験や国家試験対策のための時間を設定し、2年次から段階を追った学修プログラムを実施します。
5. 臨床・臨床実習は、指導教員および実習指導者から助言を受けながら知識や技能を深め、また、小グループでのグループ学修により他者の意見も聞き、考えを広げ、専門知識を活用した問題発見や問題解決の方法の修得を図ります。

#### 《保健福祉学科》

3. 目標・記録・評価の総合的ツールであるポートフォリオを2年間かけて作成し、自己の学生生活を自分自身で管理し、「ふりかえり」を行います。
4. 介護福祉士の国家資格に必要な専門的知識や能力確認のために、基礎強化演習、介護福祉演習、外部テストの受験による自己学修の推進や結果の継続的なモニタリングを行います。また、学科教員による模擬試験や国家試験対策のための取組を行い、1年次から段階を追ったプログラムを実施しています。
5. 介護実習は、指導教員および実習先施設指導者からその現場における助言を受けながら知識や技能を深めます。小グループでのグループ学修により他者の意見も聞き、考えを広げます。さらに学修を段階的に発展的に繰り返し、専門知識を活用した問題発見や問題解決の方法の修得を図ります。

### ディプロマ・ポリシー 【卒業認定・学位授与の方針】

#### 〔Ⅰ. 目指すべき人物像〕

##### 《歯科衛生学科》

豊かな教養と人間性を持ち、口腔保健の専門性を発揮するとともに、多職種と協働、連携し、歯科衛生士のリーダーとして活躍できる人物。

##### 《保健福祉学科》

介護福祉士のリーダーとして、生涯にわたって自ら学び、介護実践の根拠に基づいた尊厳を支えるケアを実践しながら、保健福祉の向上のために貢献できる人物。

#### 〔Ⅱ. 修得すべき能力〕

##### 《歯科衛生学科》

###### <知識・理解>

1. 歯科衛生士として豊かな教養と人間性を持ち、基本的な医療・保健・福祉の知識を体系的に理解し、多様な対象者を支援することができる。

###### <思考力・判断力>

2. 多様な情報や知識を論理的に分析、考察することができる。
3. 科学的思考力を持ち、口腔保健活動における問題を発見・解決することができる。

###### <態度・主体性>

4. 医療人としての自覚と倫理観を備えている。
5. 口腔の健康管理に関心を持ち、生涯にわたって学修を継続することができる。
6. 自己管理能力や主体性を発揮し、社会や他者のために責任ある行動をとることができる。
7. 国際交流にも視点をおいた多様な対象者に対して幅広いコミュニケーションを図ることができる。

###### <技能・表現力>

8. 根拠や理論に基づいた口腔保健管理のための知識や技能を活用し、対象者の生活の質(QOL)の向上を図ることができる。

##### 《保健福祉学科》

###### <知識・理解>

1. 豊かな教養と人間性を持ち、さまざまな利用者に対応するための基本的な福祉、医療、保健の知識を体系的に理解することができる。

###### <思考力・判断力>

2. 多様な情報や知識を論理的に分析、考察することができる。
3. 科学的思考力を持ち、職業生活や社会生活で新たな問題を発見・解決することができる。

###### <態度・主体性>

4. 福祉の現場において必要とされる自分の役割を理解することができる。
5. 実践的な生活支援や自立支援のための取組を推進することができる。
6. 生活支援専門職としての自己管理能力や主体性を発揮し、社会や他者のために責任ある行動をとることができる。
7. 利用者、家族と円滑な対人コミュニケーションをとることができ、多職種との連携や協働を行うことができる。

###### <技能・表現力>

8. 根拠や理論に基づいた介護実践のための知識や技能を活用し、利用者の状況に応じた生活の質(QOL)の向上を図ることができる。

詳しい内容は福岡医療短期大学ホームページをご覧ください。  
<http://www.fdcnet.ac.jp/jcol/>

